

「日本におけるキリスト教迫害の歴史」

I. 豊臣秀吉による禁教令 1587 年

II. 徳川江戸幕府による禁教令 1612 年

III. 明治政府による政教分離 1868 年

分かち合いのための質問

- 1) 徳川幕府がとった政策は、日本人の心にどんな影響を今日まで与えていますか？
- 2) 殉教した多くの先輩者たちにどんな言葉をかけたいですか？

Find!@日本 : ③日本におけるキリスト教迫害の歴史

年表

年	日本のキリスト教	日本と世界の動き
1582年(天正 10)	2月ヴァリニャーノ、少年遣欧使節を伴い、長崎を出港	6月本能寺の変
1585年(天正 13)	少年遣欧使節、グレゴリウス 13 世と会見	
1587年(天正 15)	秀吉、伴天連追放令を発す。	1588年 高山右近、加賀前田家の客将となる。細川ガラシャ受洗
1597年	長崎 26 聖人殉教	
1603年	高山右近、金沢に教会を建てて	徳川幕府始まる
1612年	幕府、キリシタン禁令発布 このころキリシタン 60 万人を数える	
1614年	家康、キリシタン禁令宣言文発布 高山右近らマニラ、マカオへ追放	大阪冬の陣、夏の陣
1622年	長崎で殉教 55 名 (元和の大殉教)	
1628年	このころ踏み絵はじまる	
1633年	第一次鎖国令、同時にキリシタン禁制を強化	江戸幕府、鎖国を実施、黒船来航 まで 200 年以上続く
1639年	將軍家光、諸大名にキリシタン禁制を厳命	1637年 天草・島原の乱
1643年	訴人報償制と 5 人組制を結びつけ、キリシタン摘発を 5 人組の連帯責任とする	怖すぎる制度 踏み絵、密告制、連帯責任制、寺請
1665年	幕府、1 万石以上の藩領に宗門改役を置き、キリシタン搜索を厳令	(檀家)制度
1674年	幕府、キリシタン禁令の高札を立て、銀をバテレン 500 枚、修道士 300 枚に増額	銀 500 枚とは今のお金に換算すると約 3,580 万円
1790年	浦上でキリシタン 19 名が捕らわれ入牢 浦上 1 番崩れ	1770年 英国で産業革命起きる 1776年 アメリカ 13 州独立宣言
1797年	潜伏キリシタン 3,000 名、信仰の自由を求めて五島へ移住	1804年 ナポレオン皇帝となる
1853年	鎖国から開国へ	1853年 米使節ペリー浦賀に来航
1865年	信徒発見、大浦天主堂	
1868年	明治政府成立：神道国家	1871年 岩倉使節団米欧派遣
1869年	浦上 4 番崩れ	浦上村 3,400 人 20 藩 流配
1873年	キリシタン禁制の高札撤廃	高札撤廃後、浦上キリシタン解放、長崎へ帰る

※「日本キリスト教宣教史」、中村敏、いのちのことば社、2009 年より抜粋